

温泉の利用状況について

泉 質： 単純温泉（弱アルカリ性 低張性 低温泉）

温泉成分の特徴： 刺激が少なく癖のない万人向きの温泉です。
（分析場所：源泉）

源泉の温度及び湧出量： 31.2℃ ー ーリットル／分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり（直近成分分析年月日：H30.11.20）

浴槽の種類とその状況： 大浴場、露天、家族風呂（全て温泉水を使用）

循環、かけ流しの状況： かけ流し式
（浴槽に常に新しい温泉を注入してあふれさせています。）

加水の状況： なし

加温の状況： 入浴に適した温度に保つため、また、貯湯槽を有するため、衛生管理の面から加温しています。

新湯との入れ替わり状況： 家族風呂は利用者の使用が終わる度に入れ替えています。

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 浴槽は、毎日完全にお湯を抜いて、清掃を行っています。シャワーは、年2回点検しています。また、年1回洗浄し、併せて消毒を行っています。

浴槽水の消毒状況： なし

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年2回実施しています。

平成30年11月20日

施設名 大野温泉センター

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会